



令和5年度 稲田中学校グランドデザイン

本校の教育目標

自ら学び 自ら考え 心豊かで活力に満ちた たくましい生徒の育成

【めざす学校像】

- ・共に学び合う学校
- ・共に磨き合う学校
- ・共に伸びる学校

スローガン

自分のよさに気づき、伸ばそう

本校のテーマ

- ◎ 10年後 20年後、自分のよさや力を発揮して自分らしく社会に貢献している人物へと育成する学校

【ありたい教師像】

- ・人間性豊かな教師
- ・生徒に寄り添える教師
- ・指導力のある教師
- ・活力に満ちた教師
- ・信頼される教師

重点目標

- 主体的な学びのための授業改善（「教わる」から「学ぶ」へ）
- 人権感覚を身に付け、人権意識を育む教育活動の推進（自他のよさを認め合う人間関係の形成）
- コミュニティスクールの充実と積極的な情報発信（地域・関係機関との連携強化）

組織目標 自己肯定感を高め、可能性を伸ばす学校づくり

自ら学び考える生徒

- 主体的な学びのための授業改善
 - ・課題を見つけ解決に向けて粘り強く取り組む学習の充実
 - ・協働的な学び合いの充実
 - ・アウトプットの重視
 - ・ねらいに応じたICT活用
- これからの時代に必要な能力の育成
 - ・資料や情報を読み解く力の育成
 - ・体験的・問題解決的な学習の促進
 - ・考えを深める活動の充実
- 個に応じた指導の充実
 - ・TTによる指導
 - ・補充学習、放課後支援学習の実施
 - ・合理的配慮の促進



心豊かな生徒

- 寛容で共感的な集団の基盤を形成する特別活動の充実
 - ・学級活動や生徒会活動における自己有用感を醸成する活動の充実
 - ・学校行事の工夫
 - ・教育相談の計画的な実施
- 人権教育の充実
 - ・自分も他者も大切にする態度の育成
 - ・心の居場所を保障する人間関係作り
 - ・いじめや不登校の未然防止
- 地域・関係機関との連携
 - ・コミュニティスクールの充実
 - ・こ小中連携活動の拡大
 - ・地域行事参画
 - ・SDGsの推進
 - ・チーム稲田中としての連携



健康でたくましい生徒

- 社会で通用する生活習慣の確立
 - ・みそあじの徹底
 - ・ユニバーサルデザインの促進
 - ・感染症の感染状況に応じた対策の実施
- 健康・安全教育の充実
 - ・危険予知回避能力の育成（SNS・交通安全・水難事故）
 - ・危機管理マニュアルの定期的な見直し
- しなやかな心とたくましい体の育成
 - ・多様な価値観の理解促進
 - ・生涯体育につながる保健体育の授業や部活動の推進
 - ・キラリ稲田賞の継続実施



校内研修テーマ： 確かな学力の向上を図る指導の工夫 ～読み解く力を伸ばす授業展開の工夫を通して～



【働き方改革】

- 校務支援ソフトの有効活用と効率化（業務改善）
- 業務見直し（登下校指導等 地域や関係機関との連携）
- 教職員の意識改革（働き方の振り返り）



1 服務規律の確保

- ・認め合い 助け合い 高め合える教師集団づくり
- ・計画的なコンプライアンス研修の推進

2 教職員の育成

- ・生徒指導、支援等におけるOJT研修の充実
- ・組織的に対応する体制づくり